

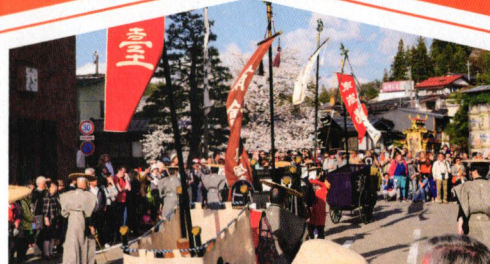
飛騨高山に咲く、世界の至宝

春の高山祭

平成29年4月14日(金)15日(土)



HITACHI
Inspire the Next



御巡幸(祭行列) こじゅんこう

300年続く伝統行事。神輿を中心に獅子、鬨鶏楽、袴姿の警固など伝統の装束をまとった約300名が町を練り歩きます。14日午後、日枝神社を出て家々を巡り、お旅所へ。ここで神輿は一泊し、15日午後、お旅所から家々を巡り、神社へ還御されます。

※お旅所前での行事催行中は、お旅所前の歩行禁止などの通行規制を行います。

屋台曳き揃え やたいひきそろえ

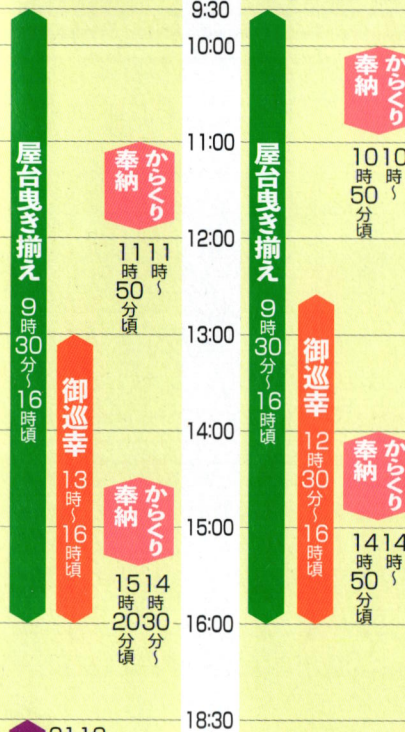
国の重要有形民俗文化財である山王祭の屋台12台が、年に2日間だけ、貴重な姿を披露します。神楽台・三番叟・龍神台・石橋台は、両日ともお旅所前広場に。他の8台は14日は神明町通りに、15日は本町一丁目・二丁目とさんまち通りに曳き揃えられます。



監修:高山祭協賛会

祭行事催行時間

4月14日(金) 4月15日(土)



夜祭 21時18分頃

※天候により祭行事が中止になることがあります。その場合、日程の順延はありません。

高山祭を生中継

4月15日(土)13:00~(予定)

◆Hit net TV!(地上デジタル12ch)

◆ネット配信(春の高山祭)

(<http://ustre.am/lmLG>)

当日の祭最新情報

スマートフォン・パソコンから
<http://kankou.city.takayama.lg.jp/>
携帯から
<http://mobile.city.takayama.lg.jp/kankou/>



からくり奉納 からくりほうのう

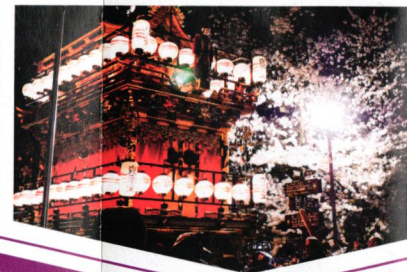
三番叟・龍神台・石橋台の3台が、からくり奉納します。人形たちの息もつかせぬ早変わりな演舞は、伝統を受け継ぐ綱方たちの努力の結晶です。奉納は14日・15日とも午前と午後の2回、お旅所前で行われます。

※混雑の状況により、からくり奉納時前後中橋やお旅所前への進入を制限します。予めご了承ください。

夜祭 よまつり

昼間とは異なる高山祭の魅力を楽しめる夜の夜祭。それぞれ約百個の提灯を灯し、12台が町を巡ります。順道場を過ぎると、曳き揃えられた「高い山」の調べとともに各屋台蔵へ。闇夜に浮かぶ幽玄の美が心に深く刻まれます。

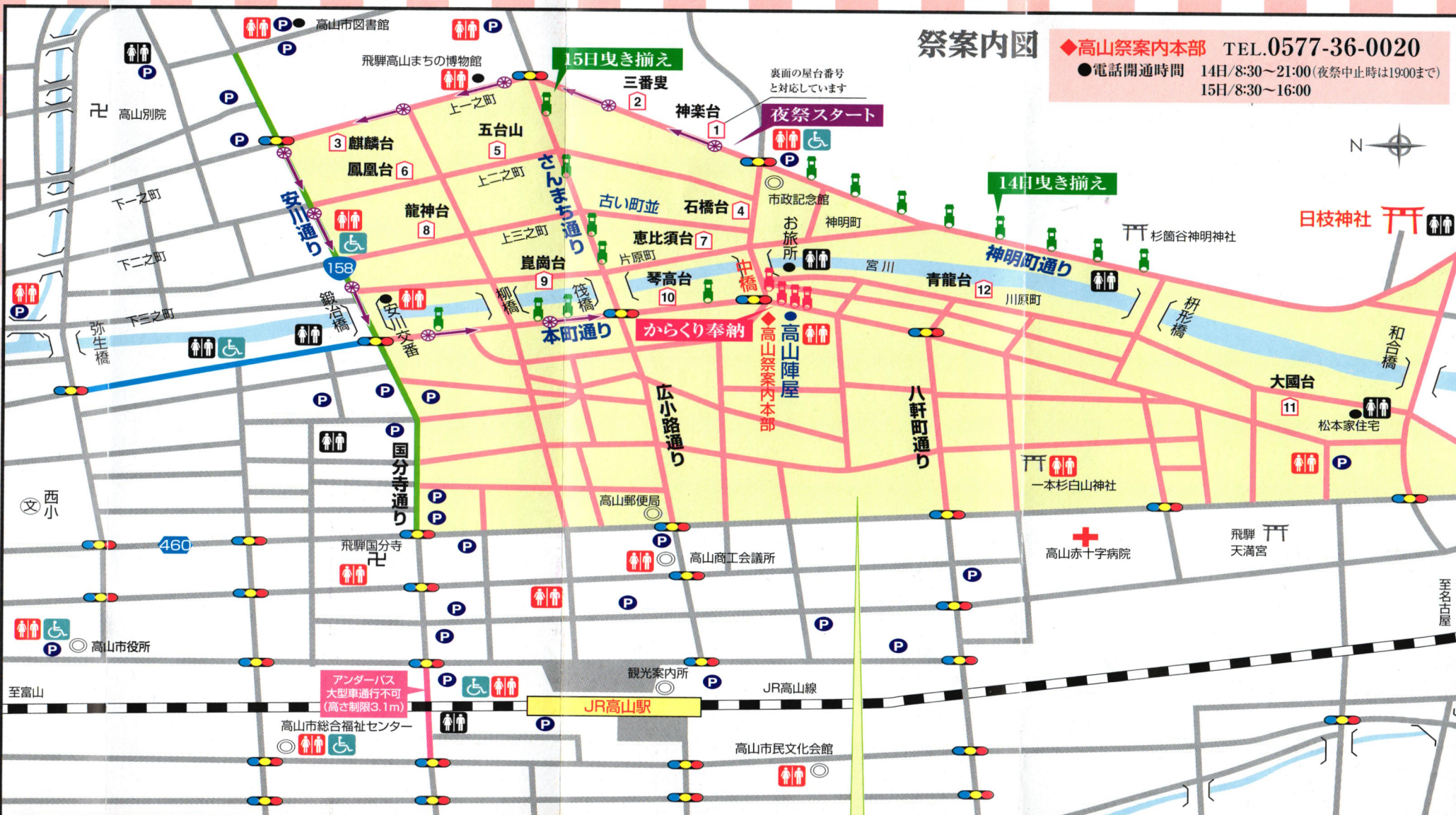
※側溝には「ふた」がない所や段差がありますので、特に夜祭の際には足元にご注意ください。



祭案内図

◆高山祭案内本部 TEL.0577-36-0020

●電話開通時間 14日/8:30~21:00(夜祭中止時は19:00まで)
15日/8:30~16:00



交通・駐車場情報

市営駐車場などの空車情報が下記にてご覧いただけます。
交通案内図
<http://kankou.city.takayama.lg.jp/2000002/2000024/2000192.html>



市営駐車場 満車空車情報
スマートフォン・パソコンから <http://parking.takayama.gifu.jp/>
携帯から <http://parking.takayama.gifu.jp/m/>
FMラジオから Hits FM 76.5MHz

春祭区域の交通規制

14日/8時30分~22時30分 車両通行止	15日/8時30分~17時30分	安川・国分寺通り 14日/15時~16時 断続的に 車両通行止	14日/17時30分~22時 15日/14時~15時30分 (注)国道158号線安川通りは、祭行列、 夜祭の際に交通規制があります。
14日 7時~15日の19時まで 車両通行止		安川・国分寺通り 14日/7時~22時 大型車・大特車 は進入禁止	15日/7時~18時

(注)天候等により交通規制が変更となる場合があります。

- 公衆トイレ
- 多目的トイレ
- 車椅子設置場所
- 駐車場
- 夜祭順路
- 屋台蔵の位置

予告

秋の高山祭

平成29年
10月9日(月・祝)
10日(火)

石橋台
納を披
や華麗
のたまも
回ずつ、
こ、
ください。

が、14日
た屋台
別れ歌
に浮か
で、

**WITH ROBOTICS,
THE FUTURE IS OPEN
TO SUGGESTIONS**

未来は、オープンだ。アイデアで変えられる。

Hitachi Social Innovation



HITACHI
Inspire the Next

高山祭協賛会/(一社)飛騨・高山観光コンベンション協会/高山市
高山市役所観光課(0577)35-3145
飛騨高山観光案内所(0577)32-5328
インターネット情報 <http://kankou.city.takayama.lg.jp/>

4

石橋台 シャツきょうたい



注目は「石橋人形」のからくり奉納。扇笠姿の美女が踊るうちに、打ちかけがめくられて獅子頭が出現し、再び美女に戻る仕掛けがユニーク。

5

五台山 ごたいさん



まるやまのこま
円山応挙の下絵とされる獅子牡丹の刺繍幕、幸野椋嶺の原画による雲龍昇天図の見送り幕など、最高峰の絵師の作品が集結。

6

鳳凰台 ほうおうたい



オランダ古渡りの赤・黒・黄の三色豎幕が目印。八頭の麒麟彫刻や屋根に立つ高さ237cmの鉦など、個性的な意匠で屋台を飾る。

10

琴高台 きんこうたい



金糸の波浪や鯉が刺繍された緋幕、鯉の彫刻や鯉の滝登りの鍔金具など、「琴高、赤鯉に座し来る」という故事にちなんだ意匠に注目。

11

大國台 だいくた



屋台曳行の際は屋根に注目を。棟がしなうように前後左右に揺れる構造で、動きも計算に入れている。屋台名は祭神・大國天に由来。

12

青龍台 せいりゅうたい



全屋台中唯一の入母屋造りの屋根。棟に金シャチを飾り、高山城天守閣を模している。屋台は三層構造で、最大級の大きさを誇る。

春の高山祭「山王祭」の屋台は12台。屋台行事はユネスコ無

春の高山祭「山王祭」とは

さんのうまつり



日枝神社

屋台行事がユネスコ無形文化遺産に登録された、高山祭。高山祭は、春の「山王祭」と秋の「八幡祭」のふたつをさす総称で、その起源は16世紀後半から17世紀とされています。毎年4月14日・15日に行われる「山王祭」は、旧高山城下町の南半分の氏神様である日枝神社（山王様）の例祭。安川通りの南側・上町を舞台に、国の重要有形民俗文化財でもある12台の屋台曳き揃え、祭行列、からくり奉納、夜祭などが行われます。高山祭における伝統行事は、いずれも必見の美しさです。

1 神楽台 かぐらたい



屋台行列を先導する屋台。楽人が屋台囃子を奏でて祭りの開幕を告げる。金の鳳凰を載せた直径118cmの太鼓や豪華な御所車も必見。

2 三番叟さんばそう



浦島の曲が流れる中、かわいい童が一瞬にして翁に変身するからくり奉納を披露。命を宿したかのような人形の演舞が楽しめる。

3 麒麟台 きりんたい



見どころは、名工・谷口与鹿による傑作、唐子群遊彫刻。木をくりぬいて籠と中の鶏を彫り上げたもので、圧巻の技が堪能できる。

7 恵比須台 えびすたい



見どころは、ユニークな風貌の手長・足長の怪人像。人間の十面相を模した獅子彫刻、唐人の酒宴を描いた見送り幕も異彩を放つ。

8 龍神台 りゅうじんたい



屋台を飾るのは龍づくしの意匠。唐子と龍神が登場するからくり奉納では、壺の中から出現した龍神が紙吹雪を散らしながら怒り舞う。

9 崑崗台 こんこうたい

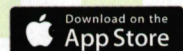


屋根の金幣やかぶら形の金の宝珠、金の唐草や雷紋、金の衣装を着た唐子など、意匠は金づくし。屋台名は中国の金の産地・崑崗に由来。

お願い 屋台は貴重な文化財です。大切にしましょう。屋台には絶対手をふれないようにしましょう。

無形文化遺産に登録。

屋台にスマホを近づけると
屋台の情報を取得できます!!



※iOS 8.0以降
iPhone、iPad対応



※Android 4.0以降 対応



JAPAN HERITAGE
日本遺産

飛騨高山観光ガイド ひだスマ

日本遺産に認定

ユネスコ無形文化遺産 登録記念 高山祭屋台の総曳き揃え
予告 平成29年4月29日(土・祝)30日(日)開催